



"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# The service club of the YMCA THE Y'S MEN'S CLUB OF NISHINOMIYA



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUB - CHARTERED MAY 17TH, 1948

### 主題 (2015-2016)

- 国際会長(IP) Mr. Wichian BOONMAPAJORN (Thailand)  
"Mission with Faith" 「信念あるミッション(使命・目的)」
- アジア会長(AP) Mr. Edward ONG (Singapore)  
"Through love Serve" 「愛を持って奉仕しよう」
- 西日本区理事(RD) 遠藤 通寛(大阪泉北)  
「あなたならできる! きっとできる」 "You can do it! Yes, you can!"  
副題: -生きる しなやかに さわやかに- Live flexibly and refreshingly-
- 六甲部部长(DG) 進藤啓介(神戸クラブ)  
「『YMCAと共に』 「人を育て・地域に仕える」
- 西宮クラブ会長(CP) 浅野 純一  
「幸せな気持ちになれるクラブの活動」

★ 2015年8月 西日本区強調ポイント "Youth Activities"  
「若者(ユース)に、YMCAやワイズメンズクラブについてもっと知ってもらい、互いに共感や連携のできるプログラムを推進しましょう。  
河合 久美子 Yサ・ユース事業主任

2015年8月第808号  
《69期2号》  
Since 5.17.1948

スポンサークラブ  
・大阪クラブ  
DBC 締結(2007)  
・近江八幡クラブ  
・広島クラブ

クラブ主役員  
会長 浅野 純一  
副会長 西山 茂夫  
直前会長 山口 吉郎  
書記 廣瀬 一雄  
書記 山口 吉郎  
会計 足立 康幸  
会計 岩田 健司  
監事 丸山 悦治  
担当主事 宗行 孝之介  
部Yサユース主査山口吉郎

**我らのモットー:**強い義務感を持つ、義務はすべての権利に伴う  
To acknowledge the duty that accompanies every right !

今月の聖句 「そこで、王は答える。『はっきり言うておく。  
わたしの兄弟であるこの最も小さい者の一人にしたのは、わたしにしてくれたことなのである。』  
=マタイによる福音書 25章40節=選句 山本常雄メン

### 2015年8月第一例会ご案内

- 日時 8月22日(土) 17時~20時30解散  
会場:六甲山YMCA  
ドライバー:長井ワイズ、石井ワイズ  
神戸、芦屋、西宮合同例会 キャンプファイヤー  
開会点鐘 芦屋クラブ 五十嵐会長
1. ワイズソング 一同
  2. 今月の聖句 芦屋クラブ羽太ワイズ
  3. ゲスト・ビジター紹介 各会長
  4. 食前感謝 神戸クラブ橋本メネット
  5. 会食
  6. お誕生日お祝い
  7. ワイズ・YMCAニュース
  8. カントリーダンスエキシビジョン
  9. ファイヤー歌唱指導
  10. キャンプファイヤーの夕べ  
ファイヤーマスター長井ワイズ、石井ワイズ  
歌唱指導 神戸クラブ鶴丹谷ワイズ
  11. 閉会点鐘 西宮クラブ浅野会長

### 【7月例出席状況】

第1例会(7/10 金)	第2例会(7/24 金)
メン 22名(内 MU2名)	メン 13名
メネット・コメント 2名	メネット・コメント 1名
ゲスト・ビジター1名	ゲスト・ビジター 0名
合計 23名	合計 14名
出席率 100%	
在籍数 22名	(累計出席率 100%)

### 【お誕生日】

馬場一郎メン(8/19)、宗行奈々子メネット(8/21)

### 【ファンド・BF累計】7月

ニコニコファンド ¥3000 累計 ¥3000  
Brotherhood Fund (目標 345\$) ¥5700 累計 ¥5700  
東日本大震災 Fund (目標 ¥27600) ¥3800 累計 ¥3800  
BF使用済み切手 (前期 ㊦) 今期 ㊦

## 【会長メッセージ】

会長 浅野 純一

8月になりました。日本人にとって、8月は慰霊の月です。70年前の8月には広島、長崎で原爆が落とされ、満州にはソ連軍が侵攻して来ました。そして、敗戦の日を迎えます。私は父の遺志を引き継いで、8月には戦死した叔父の御霊を弔うため、毎年欠かさず護国神社に参ります。叔父も叔母の夫(義理の叔父)も若くして中国で戦死したのですが、多くの犠牲の上に現在の私の生活があると思っています。私の両親は戦時中の昭和18年に結婚したのですが、その時、叔父は戦地にいました。父である兄にお嫁さん(私の母)を慕う叔父の手紙を私も読み感動しました。一昨年、東京の靖国神社を訪ね、隣の遊就館にも行きましたが、そこに戦死した若者のご遺族が寄贈した花嫁人形がいくつか展示されていました。ご遺族がせめてもの気持ちで亡くなった若者に捧げたものですが、それを見て涙が出てきました。戦争の悲惨さは語り継がねばと、とくに8月には思います。

ところで、現在は平和なのかと問わずにはいられません。私は北朝鮮に拉致された被害者の方を救う会に幾度か出席し、ご家族の方とお話もさせていただきました。ご家族を前にして、「わが国は戦後平和であった」とは到底言えません。残念ながら、国際社会は国内社会と異なり、「力による支配」が根底にあります。「平和を」と叫ぶだけではなく、平和を維持するには何が大切であるのかを考えなければならぬと、私は教員時代、歴史や政経の授業で生徒に問いかけてきました。なお、今の高校生のかなりが、日米が戦争をしたことを知らないことを記します。

## 【ワイズニュース】

浅野会長

7月30日(金)~8月2日(日) アジア大会(京都)

8月1日(土) さんだクラブ花火大会

19時 興聖寺

8日(土) 六甲部ローンボウル大会

9時 しあわせの村

12日(水) 宝塚クラブ納涼例会

18時30分 宝塚ホテル

22日(土) 合同野外例会

17時 六甲山YMCA

29日(金) 第二例会 19時 西宮YMCA

9月5日(土) 六甲部会 六甲荘

14:30(予定)~19時

## 【第一例会報告】

ドライバー:西山メン、山本メン

7月10日(金)、西宮YMCA保育園3階において、2015-2016年度 最初の例会「キック・オフ例会」を行いました。開会点鐘は、西宮クラブ恒例の前年度会長 山口吉郎メンの最後の点鐘で始まりました。

ワイズソング・聖句朗読後に会食。食後に前月出来なかったタイワークキャンプの報告を井内リーダーからお話していただきました。冒頭に、ワイズメンズクラブからの支援のお蔭で容易に参加できたことのお礼の言葉がありました。3月21日に関空を出発し10日間タイチェンマイ県の農村地でタイ・ラオス・ミャンマーのユースと共同で地域奉仕プロジェクト(教室づくりや子供たちとの交わり)を行ったこと、言葉が不自由な中で身振り・手振りを交えて心が通じ合ったことなど、参加して自らも成長し有意義であったことなど、プロジェクターを使って分かり易く説明して頂きました。

報告の後、会長・役員引き継ぎ式を行いました。会長バッジが、新会長の浅野純一メンに引き継がれ、山口前年度会長へは元会長バッジが授与されました。その後、山本直前副会長が先の西日本区大会で副会長バッジを偶然見つけて入手したとのことで、山本メンより西山新副会長へ副会長バッジの引き継ぎも行われました。続いて浅野新会長より今期の活動方針・計画が熱く語られました。会長主題は「幸せな気持ちになれるクラブの活動」で、基本的には前年度の活動方針を継承しつつ、特に当該年度は東日本大震災発生5年目に当たり西宮クラブとして決議した復興支援5か年計画の最終年度に当たり重点的に対応したい旨語られました。

その後、前年度会計の足立メンから決算報告があり、続いて監事の岩田メンが監査報告をし、拍手でもって承認されました。本年度重職を担って頂く浅野会長と小野西日本区 EMC 主任に、西宮クラブより活動援助資金の贈呈がありました。これに対して小野メンからは西日本区主任就任に際し、西宮クラブへ記念献金を頂きました。

## 【YMCA ニュース】

宗行 孝之介ワイズ



これを書いている18日はお騒がせだった台風11号が漸く日本海に出ましたが、本当にかつてないほどの雨でしたね。被害にあわれませんでしたか？余島もおかげさまで艇庫付近の冠水はありましたが大きな被害も無くホッとしているところです。

YMCAの夏プログラムがいよいよ開始です。ことしもさまざまな課題はありますが、結果的に多くの子どもたちとリーダー諸君がキャンプに行きます。どうかお祈りのうちにおいていただければと思います。また、6月に今後の余島を考えようと理事・評議員のみなさんと現地訪問を行いました。役員の方々も余島を良くご存知のかた、あまりご存知で無い方、またかつては余島でご活躍でしたがしばらく離れておられた方などさまざまです。施設の老朽化は大きな課題ですが、ちょうど現地でブランチリーダー諸君のトレーニングが行われている場面も見ていただき、改めてYMCAの青少年事業の重要性を確認し、それに寄与する余島の意味を再確認することができました。

西宮のYMCAも順調に活動を展開しつつありますが、1981年の現会館の建設当時とは社会も、子どもたちも、地域も、そしてYMCAそのものも変化したところが多々あります。それらをよく吟味しながら変わるべきところと変えてはいけないところをしっかりと認識しつつ進んでいきたいと願っています。その意味で今後も東部地域委員会(ワイズも多々関わっていただいています)でさらに語り合っ進んでゆきたく思います。

この夏もどうぞよろしくお願いたします

## 【リーダー会便り】

宮脇 知紘リーダー

キッズは阪神香櫨園駅付近の夙川で川遊びをしました。メンバーにとって比較的身近な存在である夙川にも小魚やカニ、カモの親子などいろいろな生き物がいることを川遊びを通して知ることができる活動になりました。

ジュニアは、夙川～御前浜で活動しました。川遊びや海遊びをグループごとに楽しみました。子どもたちは水の中の生き物に興味を示し、自分で捕まえることができたときはとても嬉しそうでした。自分達の住む近隣の川に実際に入ってみることで身近な自然環境についても少し考えることが出来たのではないかと思います。

シニアでは、仁川溪谷で川遊びをしました。それぞれグループに分かれて何をして遊ぶのか相談しながら遊んでいました。飛び込みをする子どもや自分たちで持ってきた水鉄砲などを使って遊ぶ子どもなど、川での遊び方を工夫して楽しんでいました。

これらの活動ができるのもワイズの皆様のご支援あってのことです。感謝申し上げます。

## 【第一回六甲部評議会】

長井ワイズ

7月25日(土) 午後2時から三宮加納町のグリーンヒルホテルにて第一回六甲部評議会が開催されました。進藤六甲部長の開会点鐘で約1時間半の報告、議事がありました。進藤部長は6月より顎の病気で2週間ほど入院されましたが、早期治療が幸いして復帰となったことが冒頭あいさつで話されました。

今回より、評議会は六甲部構成員の1/3の出席者で成立する部会則が適用となり、これに十分の60名近い出席を得て成立しました。多胡直前部長から活動報告あり、特に神戸YMCAチャリティーイベントの成功とメネット事業が西日本区大会にて表彰された成果に感謝の言葉がありました。さらに、次次期西日本区理事に神戸ポートクラブの大野ワイズを推薦できたことの連絡がありました。この件については、六甲部を挙げて人材、資金の支援をすることが確認されました。進藤部長からは、神戸YMCA三宮本館が立て替えの今年度、未来のYMCAの働きを見据えて皆で話し合える環境を作っていくたい。日本YMCA同盟が目指す「リ・ブランディング」「ユースエンパワーメント」の指針に基づき、ユースとYMCAスタッフとの交流をさらに「深化、進化」させていきたいとの方針が打ち出されました。また、前年度から引き継いだ部会則の改定委員会の活動も継続することが報告されました。

その後、会計報告や予算が承認され、各主査、会長からの活動方針と計画の説明がありました。西宮クラブ浅野会長が「幸せな気持ちになれるクラブの活動」を主題に説明をされました。

第二部は、小野西日本区 EMC 事業主任の EMC 研修会がありました。西日本区の会員増強についての説明や、メンバー増員についての調査報告などありました。参加者からは、メンバーが少ないクラブへの支援をどうするのか？といった課題認識の意見が出ました。

第三部懇親会は、各クラブからのアピールで盛り上がり解散となりました。

## 【鯉の会(慰労会)報告】

山本 常雄メン

さる7月11日 土曜日の夕刻、三宮の『好富』を会場に、恒例の『鯉の会』が開催され、この1年間会長職を務められた山口吉郎直前会長と西日本区大会での地域奉仕環境事業特別賞受賞に貢献された石井恭子地域奉仕環境委員長、また西日本区EMC次期主任として奔走された小野勅紘ワイズの労をねぎらいました。

浅野新会長の功労者に対してのお礼の挨拶、小野メンの食前感謝・乾杯の発声により開宴、美味しいお料理とお酒に暫し暑さを忘れ、大いに盛り上がりました。

今回は山口吉郎直前会長の実質的スポンサーの安田博彦近江八幡ワイズも駆けつけて頂き、また堀川正子様も例年通り出席され旧交を温めることが出来ました。

六甲部地域奉仕環境事業主査として活躍された堤さん(6月末退会)も功労者としてお呼びしましたが所用の為欠席されました。

参加者は浅野会長、足立、石井、小野、長井、西山、濱、濱崎、廣瀬、藤原、丸山、万本、山口(政)、山口(吉)、山本の15名のワイズ、西山、廣瀬、山口(洋)、山口(ま)、宮地、山本の6名のメネットと安田ワイズ、堀川元メネットの総勢23名でした。

## 【玉ねぎファンド報告】

ファンド委員長 山本 常雄メン

本年度の第2ファンドとして予算を倍額計上した関係で、玉ねぎを例年50箱仕入れていたのを100箱に増やして健闘しました。

入荷が6月29日となりましたが、皆様の強い絆とネットワークで6月中の完売となりました。原価が昨年より若干アップした関係で、収益は倍まで届きませんでしたでしたが底力発揮です。

ご協力ありがとうございました。



## 【3クラブ交換ブリテン】



浅野純一(西宮クラブ)

今年度の西宮クラブ会長になりました浅野純一です。2度目の会長で、前回は2009~10年度で6年ぶりの会長です。どこかで、あと一度は会長をしなければならぬかと思っておりましたが、意外にも早くその時が来たように思います。私は1948年、3クラブ設立の年に生まれました。大学卒業後、数年間の会社員を経て、兵庫県立高等学校の社会科の教員となり、60才で定年退職になるまで32年間勤めました。YMCAとのつながりは、関西学院大学在学時代の4年間、神戸YMCAで少年部のボランティアリーダーを行っていました。ところで、十年以上前になりますが、リーダーのOB・OG会で小豆島の神戸YMCA余島キャンプ場に、旅行することになり参加しました。その旅行で、西宮ワイズメンズクラブの山本常雄メン、小野勅紘メン、廣瀬一雄メンに初めてお会いしました。それを機会にワイズメンズクラブへのお誘いを受けました。当時は定時制での夜間勤務で、しばらく入会を猶予していましたが、昼間勤務に変わったのを機に入会し、今年で10年目になります。

兵庫県には政治経済、論理社会の教員として採用されましたが、大学受験では歴史を選択する生徒が多く、世界史を担当せねばならず、最初は門外漢で随分と苦しんだのですが、いつの間にか歴史の教員という感じになりました。もっとも、依頼されたことをすぐに安請け合いしてしまう性格からか、日本史、地理、現代社会と各学校の都合に合わせて、すべての科目を担当しました。それぞれの科目で、いかにもその道の専門家と装って授業しました。定年退職後は社会人の方々に向けて、地元で歴史の話を3年間させて頂きました。現在は話の内容を文書化しています。一昨年秋には、近江八幡クラブで、イスラームについて話をさせて頂きました。多くのことを話そうとして中途半端に終わってしまったと感じています。その内容を文書化したものを、後日、堀江メンに送らせていただきましたが、分量が多すぎて申し訳なかったと思います。西宮クラブのみなさんとは勿論のこと、近江八幡クラブ、広島クラブ、呉クラブの方々との交流は楽しく有意義なことと感謝しています。今後ともよろしく願いいたします。